

総務  
文教厚生  
産業建設

委員会NEWS

平成17年度

一 般 会 計 補 正 予 算

総務関係

●主たる事業

- △松前町地域情報化総合支援事業
- △伊予地区ごみ処理施設管理組合の負担金

●審査内容の主なもの

質問 地域情報化総合支援事業とは。

答弁 本町が国の補助を受けて独自に公共施設を光ケーブルで結ぶための工事請負費、並びに、(株)愛媛CATVが本町の人口集中地区にCATVを開局し、独自番組を作成するための機器整備の補助金となっています。

質問 公共施設を結ぶ光ケーブルとはどのようなものか。

答弁 財務等の情報管理の徹底及び個人情報保護等の

松前町CATV拡大エリア



観点から、本町独自で閉じた環境の安全なネットワークを構築するため敷設するものです。

質問 伊予地区ごみ処理施設管理組合負担金について、  
答弁 建築後28年が経過し、老朽化したクレインの更新に係る工事費等の負担金であり、経常経費と同じく均等割と施設利用割で負担します。

質問 今後の補正見込と財政調整基金の状況は。

答弁 今後の補正は約5億円を見込んでおり、財政調整基金の平成16年度末残高は8億3,900万円であったが、本年度末は6億6,400万円程度と1億7,000万円あまりの減額を見込んでいます。

文教厚生関係

●主たる事業

- △岡田校区放課後保育、1クラス増に伴う経費
- △確かな学力定着向上調査研究指定校(岡小)事業
- △地域教育力再生プラン・地域子ども教室推進事業

●審査内容の主なもの

質問 放課後児童対策に対する今後の取り組みは。

答弁 保護者の要望は、可能であれば出来る限り受け入れたいと考えているが、厳しい状況が予想され、今秋頃には運営方式にかかると検討会を立ち上げる予定です。

保護者や地域住民を含め、子どもの地域での過ごし方について、皆で考えることも必要と考えます。